

令和5年度機構・定員について（主要事項）

令和4年12月

1. 組織改正

- ・日本語教師の新たな資格及び日本語教育機関の認定に関する新たな制度を担当する日本語教育推進室の新設（文化庁）

2. 定員

（1）令和5年度における増員と定員合理化等に伴う減員数

○増員数：58人（うち11人は時限定員）

○減員数：▲50人（うち8人は時限到来・他省庁振替による減）

（令和4年度末定員2,154人 → 令和5年度末定員2,162人）

（2）主な内容

①個別最適な学びと協働的な学びの実現

○教育DXの更なる推進のための体制強化

（総合教育政策局）

- ・教育現場におけるデータ利活用の推進に向けた体制強化
- ・全国学力・学習状況調査のCBTへの移行に向けた作問・分析体制の強化

②高等教育機関の多様なミッションの実現

○教育未来創造会議第一次提言を踏まえた大学改革の推進等のための体制強化

（高等教育局）

- ・特定成長分野（デジタル・グリーン等）の教育機能強化支援のための体制強化
- ・高等専門学校機能強化のための体制強化
- ・大学設置基準の特例制度の実施に向けた体制整備
- ・授業料の後払い（いわゆる「出世払い」）の仕組み創設のための体制強化
- ・学校法人ガバナンス改革に向けた指導・助言体制等の強化

③誰もが学ぶことのできる機会の保障

○こども家庭庁の創設を踏まえた対応等の教育施策推進のための体制強化

（初等中等教育局）

- ・教師の人材確保に向けた処遇の在り方等に関する企画立案等のための体制強化
- ・こども家庭庁との連携を踏まえたいじめ・自殺等対策の強化のための体制強化
- ・幼児教育の質的向上のための体制強化

○日本語教育に係る新たな制度の構築に伴う実施体制整備

（文化庁）

④スポーツ立国の実現

(スポーツ庁)

- ・スポーツDXの推進体制整備
- ・休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備のための体制強化

⑤文化芸術立国の実現

(文化庁)

- ・休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備のための体制強化(再掲)
- ・コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援のための体制強化

⑥科学技術・イノベーションの推進

○大学研究力強化のための体制強化

(科学技術・学術政策局、研究振興局)

- ・大学ファンドによる世界最高水準の研究大学の実現に向けた推進体制強化
- ・地域中核・特色ある研究大学の強化に向けた実施体制強化
- ・国際頭脳循環推進のための体制強化

○重点分野の研究開発の戦略的推進のための体制強化

(科学技術・学術政策局、研究振興局、研究開発局)

- ・経済安全保障の推進のための体制強化
- ・バイオテクノロジー分野の研究開発体制強化
- ・次世代半導体創生推進のための体制強化

⑦その他

- ・文部科学省改革推進のための体制強化

(大臣官房)

- ・文教施設に係る国土強靱化のための地域支援体制強化

(文教施設企画・防災部)